



Vol. 5 投資するなら バランスのとれた「幕の内弁当」

アセットマネジメント(am)を
ムーヴ(move)する

amova
アモーヴァ・アセットマネジメント

KAMIYAMA Column

2025年9月1日

ご参考資料

チーフ・ストラテジスト 神山 直樹

Vol.4では、投資で取るリスクは賭け事ではなく、株式やリートを通じて世界経済の成長に参加すること、ということをお伝えしました。今回は、数ある金融商品の中から、どのように何を選べば良いかについてお伝えします。

金融商品の特征を知り、 バランス良く組み合わせてみよう

金融商品(投資商品)には、ザックリ

- ①価値を保つための預貯金や債券
- ②空室リスクなどを負うが、賃料収入が期待されるリート(不動産投資信託、期待リターンは債券より高い)
- ③利益の多くを事業拡大に使い事業の成長リスクを負うが、将来の配当増加が期待される株式(期待リターンは債券やリートより高い)

といった区別があります。これら①～③を、いろいろな味わいが楽しめる幕の内弁当のように、自分のリスクの程度に合わせてバランスよく組み合わせることで、投資の目的を達成しやすくなります。

具体的には、株式・債券・リートなど(以下、各資産)を組み合わせた“バランス型投資信託に投資する方法”と、各資産の全体の値動きを表す指標と同じ動きをするよう設計されたETF(上場投資信託)や投資信託を“自分で組み合わせる方法”があります。後者の方が相対的に運用管理費用を低く抑えられますが、各資産の評価額が増えたり減ったりするので、ご自身で時々配分比率を調整してバランスの良い状態を保つ必要があります。その点、前者のバランス型投資信託であれ

ば、ご自身に代わって専門家に配分比率の調整などの運用を任せることができます。

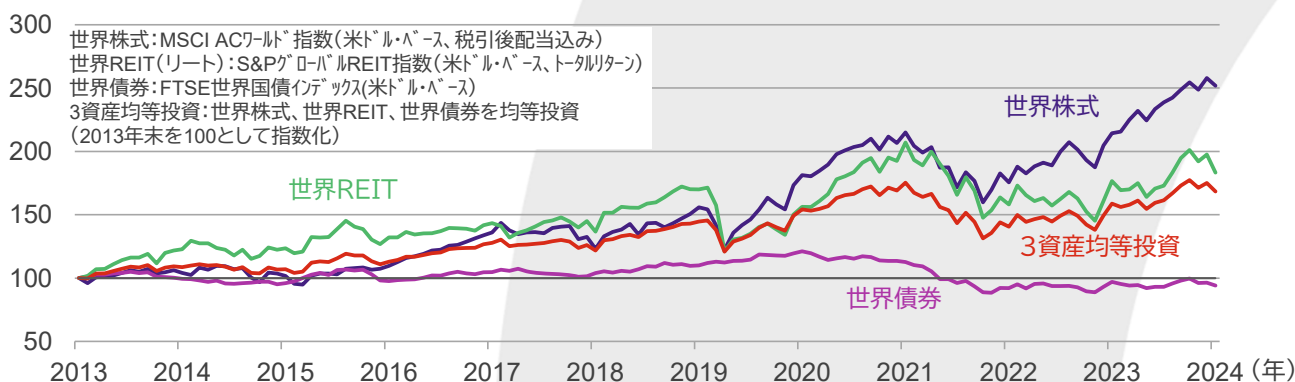
資産形成世代はバランス型を中心に、 引退世代は取り崩しつつ残りを増やす方法も

資産形成世代は、引退後に「潤いのある暮らし」を送るために、今からお金を蓄えておきたいので、世界経済や事業の成長リスク(良くなったり、悪くなったり)を負う代わりに期待リターンが高い株式の配分比率が高めのバランス型投資信託を、引退世代は、お金を取り崩していく世代ですから、賃料など定期的に収入があるリートや、一定の利子が支払われる債券などの配分比率が高めのバランス型投資信託を検討してはいかがでしょうか。

もちろん、人生100年時代の“潤い”の源泉として、一部のお金を配当金相対的に高い株式への投資や、例えば将来有望とされるロボティクス関連企業への投資などで“楽しみ”を持っていたくのも良いかもしれません。

世界の株価・REIT・債券の指数と均等投資の推移

2013年末～2024年末、月末値、米ドル・ベース



※各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成)

●グラフ・データは過去のものであり、将来を約束するものではありません。

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

当資料は、アモーヴァ・アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社